

だい き かめ おか し しょう しゃ きほん けい かく
第4期 亀岡市障がい者基本計画

およ
及び

だい き かめ おか し しょう ふく し けい かく
第6期 亀岡市障がい福祉計画

ばん
【わかりやすい版】



い
ええやん かめおか 生きがいプラン

じぶん ひと ひと あ
～ 自分らしさ、その人らしさを認め合う あたたかいまちをつくろう ～

れいわ ねん がつ
令和3年3月
かめ おか し
亀岡市

1 計画をつくる理由

◆ 亀岡市では、これまで障がいのある人が暮らすための、たくさんのサービスや
とくみ おこな
取組を行ってきました。

◆ このごろ、日本では、障がいのある人のための約束や法律が大きく
か
変わってきています。

◆ 障がいのある人に聞くと、亀岡市で暮らすなかで、困っていることや
してほしいことがあることがわかりました。

◆ この新しい計画は、障がいのある人もない人も、お互いにわかりあい、亀岡市で
いっしょ く
これからも一緒に暮らしていくためにつくりました。



2 計画について

第4期亀岡市障がい者基本計画

★ 障がいのある人のために、亀岡市がどんなことをするのかの考えをまとめた
けいかく
計画です。

★ 令和3年度から令和8年度までの6年間にすることを書いています。

第6期亀岡市障がい福祉計画

★ 障がいのある人の生活を、亀岡市が手伝えることをまとめた計画です。

★ 令和3年度から令和5年度までの3年間にすることを書いています。

3 亀岡市が大切にすること

かめおかし つぎ たいせつ
◆亀岡市は次の3つのことを大切にします。

しょう ひと ひと ひと ひと
★障がいのある人もない人も ひとりの人として
たいせつ
大切にし みんなで支えあって暮らします。

しょう ひと さべつ けんり
★障がいのある人への 差別をなくして 権利を
まも
守ります。

しょう ひと ひと
★障がいのある人もない人も みんなが暮らしやすい
ひと
人づくり まちづくりをめざします。



4 計画の進め方

かめおかし つぎ けいかく すす
◆亀岡市は 次の4つのことをめざして計画を進めます。

しょう ひと おも き だれ はな あ かつどう さんか
★障がいのある人の思っていることを聞いて 誰もが話し合いや活動に参加
できるまちをつくる。

だれ なや こま ひとり りかい
★誰かの悩みや困ったことを 一人ひとりが理解できるまちをつくる。

しょう ひと ひと たす あ かいてき く
★障がいのある人もない人も 助け合いながら快適にずっと暮らすことができる
まちをつくる。

しょう ひと とき あんしん く まいにち まも
★障がいのある人がどんな時も安心して暮らすことのできる毎日を守る。



亀岡市がすること



1 お互いのことを知って 大切にするための 手助け

- ◆障がいや理由とする差別をなくします。
- ◆人権や福祉の大切さを市民の皆さんが学べるように工夫します。
- ◆障がいのある人とない人が一緒に話したり楽しめるようにします。
- ◆障がいのある人の手助けをする人たちや会社などと協力していきます。
- ◆地域の人たちと協力して障がいのある人を支えます。
- ◆障がいのある人の権利を守る仕組みをととのえていきます。



2 地域での生活を支える 手助け

- ◆障がいのある人が地域で暮らしやすくするための福祉サービスを
ととのえていきます。
- ◆障がいのある人が地域で暮らすための住まいをととのえていきます。
- ◆障がいのある人が必要な手当を受け取れる
手助けをします。
- ◆障がいのある人が病気などの治療を受けやすくする手助けをします。
- ◆障がいのある人が年をとっても安心して暮らせる
ようにしていきます。



3 子ども一人ひとりにあった成長をするための 手助け

- ◆障がいがあってもなくても子どもたちの成長に
あった手助けが受けられるようにしていきます。
- ◆障がいがあってもなくても子どもたちが
みんなでいっしょに学習ができるように
していきます。



4 誰もがいきいきと活動するための 手助け

◆ 障がいのある人が いろいろな働き方や 働く場所を
選べるように手助けをします。

◆ 障がいのある人もない人も 誰もが絵を描いたり
演奏や スポーツを楽しめるように手助けをします。



5 安全に暮らすための 手助け

◆ 道路や建物をととのえ 障がいのある人が
暮らしやすいまちにしていきます。

◆ 障がいのある人が いろいろな場所に
出かけやすいように手助けをします。

◆ 地震や台風などの災害が起きたときに 障がい
のある人の安全を守れるようにしていきます。

◆ 障がいのある人が 犯罪などに巻き込まれて
困ることがないように手助けをします。



6 相談したり、情報を伝えるための手助け

◆ 障がいのある人が 困ったときに相談しやすいように
手助けをします。

◆ 障がいのある人が 知りたい情報を集められるための
手助けをします。



7 行政サービス等における配慮の推進

◆ 市役所の人や 障がいのある人や 障がい
のことをしっかり勉強します。

◆ 選挙や市役所の会議に障がいのある人が
参加しやすくします。



6 障がいのある人が利用できるサービスなど

かめおかし しょう ひと こ りょう
亀岡市には障がいのある人や子どもが利用できるたくさんのサービスがあります。

しょう ふくし 障がい福祉サービス

ほうもんけい じぶん いえ せいかつ て だす そと で
◆訪問系サービス 自分の家で生活するための手助けや 外に出かけるための
て だす
手助けをします。

にちちゅうかつどうけい ち いき く くんれん はたら て だす
◆日中活動系サービス 地域で暮らすための訓練や 働くための手助けをします。

きょじゅうけい いっしょ く せいかつ て だす
◆居住系サービス 一緒に暮らしたり 生活するための手助けをします。

そう だん し えん つか かめおかし く ひつよう
◆相談支援 サービスを使ったり 亀岡市で暮らすために必要なことを
はな
話しあいます。

しょう じ し えん 障がい児への支援

しょう こ ひつよう
◆障がいのある子どもが 必要なことを
まな て だす う
学んだり 手助けを受けられるようにします。

しょう こ しょう こ
◆障がいのある子どもも 障がいのない子ども
いっしょ す て だす
も一緒に過ごせるように手助けをします。



ち いきせいかつ し えん じぎょう 地域生活支援事業

しょう ひと かめおかし あんしん く
◆障がいのある人が 亀岡市で安心して暮らすことができるように

そうだん う そと で ほか ひと ばしょ はな て だす
相談を受けたり 外に出かけて 他の人とふれあう場所づくりや話す手助けを
します。



計画の目標



この計画では、令和5年度が終わるまでに、達成する目標をつくっています。

目標の内容	令和5年度までの目標
施設にいる人が地域に戻る人数	増やす
施設にいる人の人数	減らす
保健・医療・福祉にかかわる人が話し合う場所 (地域包括ケアシステム)がある	1箇所以上つくる
障がいのある人が地域で暮らすことを手伝える 体制(地域生活支援拠点)がある	南丹圏域亀岡市・南丹市・ 京丹波町で1箇所つくる
福祉のサービスを使って働いていた人が一般の 会社で働くことができるようになる	17人以上増やす
児童発達支援センターが亀岡市内にある	1箇所以上つくる
保育所等訪問支援事業所が亀岡市内にある	1箇所以上つくる
重症心身障がい児が、利用できる児童発達支援 と放課後等デイサービスが亀岡市内にある	1箇所以上つくる
医療的ケアが必要な子どもを支えるために 話し合う場所がある	1箇所以上つくる
障がいのある人がいろいろなことを相談できる 場所がある	1箇所以上つくる
障がいのある人へのサービスを勉強する場所に 市役所の人に参加する	毎年5人以上参加する
発達障がいのある子どもやその家族に ペアレントトレーニング等を行う	毎年10人以上勉強に参加する



8 困った時に相談するところ

暮らしの相談をするところ

- 亀岡市障害者相談支援センター お結び
電話 24-9193 FAX 24-9194



障がいのある子どもたちの暮らしについて相談するところ

- 社会福祉法人花ノ木 地域療育相談支援員 電話 23-0701 (代表)

障がい福祉のサービスについて相談するところ

- 松花苑生活支援センター 電話 20-1262 FAX 20-1246
- 地域活動支援センター“圭” 電話・FAX 25-8623
- 花ノ木医療福祉センター 電話 23-0701 FAX 22-8348
- 亀岡福祉会 相談支援センター お結び 電話 24-9193 FAX 24-9194
- 相談支援センター ふれあいハート 電話 25-7090 FAX 25-7095
- 相談支援事業所 はぴ・ねっと 電話・FAX 56-9841
- 相談支援事業所 LINK'S 電話 56-8517 FAX 56-8518

障がい福祉の制度や手続きについて相談するところ

- 亀岡市役所 障がい福祉課
電話 25-5031 FAX 25-5511

第4期亀岡市障がい者基本計画及び

第6期亀岡市障がい福祉計画【わかりやすい版】

- 発行／令和3年3月 亀岡市
- 編集／亀岡市健康福祉部 障がい福祉課
- 表紙作品タイトル「鹿」小笹逸男 (1924～2012)
- 社会福祉法人 松花苑 みずのき美術館 所蔵